

## 総務厚生常任委員会

3月6日に所管事務調査を行いました。説明事項と主な質疑内容は次の通りです。

### コミュニティセンター移行計画(案)について

**委員** 地区計画は、だれが作るのかまた、どのような体制で進めるのか  
**当局** 町として支援は行いが、あくまで地区が主体となつて作つていただくことになる。現在準備委員会が立ち上がっている地区に対しては、それぞれ職員が入つて様々な話し合いを進め、ある程度の事務的な作業も担うことにしたい。

### 庁舎等施設整備について

**委員** 財源対策をどう考えているのか。

**当局** タイミングを逸することでの助成がなくなることを非常に心配している。木材利用についての助成も相当減額の方にある。ある程度骨子ができあがった段階で改めて提示したい。

## 第2次障がい者プランの策定について

**委員** グループホームの整備をどう考えているのか。

**当局** 整備要望を踏まえ、検討組織で調整作業を行っている。

**委員** 周辺住民の理解をどう得ているのか。

**当局** 地域の方々に丁寧に説明して理解いただき、運営に対して支援いただくような体制づくりを進めたい  
**委員** 障がい者自立の観点から働く場所の確保も考えるべきでは。

**当局** 就労に結びつくようPRや啓発に努めたい。

その他、白鷹町協働のまちづくり条例に基づく事業の推進状況、町税等のコンビニ・郵便局収納について新型インフルエンザ等対策行動計画についての説明を受けました。

## 産建文教常任委員会

3月7日に所管事務調査を行いました。説明事項と主な質疑内容は次の通りです。

## 27年度より上下水道料金をコンビニや郵便局で納付可能に

**委員** 鮎貝、蚕桑地区で対象となるコンビニは。

**当局** 対応できるコンビニがないため、郵便局対応となる。準備期間における検討を踏まえて対応していくことになる。

その他、町内産業の状況について白鷹サテライトオフィスの状況、パークゴルフ場コース増設について説明を受けました。

## 大規模養豚場悪臭問題特別委員会

1月16日に当局から説明がありました。新事業者により糞尿や汚泥の撤去中であり、1月中としていた豚の導入は遅れる見通しであること。畜産生産拡大支援事業(県が事業費の3分の1を助成)として、密閉型の縦型コンポスト設置、廃水処理施設改修、自動給餌機の導入、親豚400頭の導入等の事業費1億2400万円について補助申請を行うとのことでした。



コースが増設されるさと森林公園パークゴルフ場



町税などの納税が可能になる蚕桑郵便局

1月20日には、議員全員で豚舎等施設内部を見ながら説明を受けました。また、地区と業者と町が並列で東根地区の環境を保全していく観点により、地区の同意を得て東根環境保全会議が設立されたとの報告がありました。